



地震報告 明治三十九年 第一號

地名 地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
 目屋北

年月日時 年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)
 明治三十九年三月十七日午二時四十三分零八秒

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ
 1

震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、西、西北、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ
 1

震動ノ強弱 微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ
 弱

震動ノ性質 水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ
 水平動及上下動

雜記 前項ニ洩レタルモノヲ入記ス
 振子時計止
 地動計観測
 初期激動 二七、五秒
 主要激動 十六分三秒
 終期激動 三十分零八秒

報告者住所姓名 國 郡 町 番地 臺北測候所

地震報告

明治三十九年

第二

號

報告者住所姓名	雜記 前項ニハシテ ノモルタル シヘス入記	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
		<p>水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ</p> <p>微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ</p> <p>北北東、東南、西南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ</p> <p>震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ</p> <p>年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)</p> <p>地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ</p>	<p>性實緩</p> <p>地動計観測</p> <p>初期微動ニ大振五</p> <p>主要動十分十秒</p> <p>終期微動十分三秒</p>	<p>水平動及上下動</p> <p>微</p> <p>1</p> <p>1</p>	<p>1</p> <p>1</p>	<p>1</p> <p>1</p>	<p>1</p> <p>1</p>

國

郡

町

番地

臺北測候所





此谷
七箇スヘシ
此谷ニ烈チシ此谷

地震報告

地震報告

明治三十九年 第 四 號

民國二十八年 第 五 號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北

年月日
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

明治三十九年三月二十九日午前十時十五分十二秒

震動ノ
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

1

震動ノ
北北東東南東南南
西西北西ノ八方位
ニ分記スヘシ

1

震動ノ
微弱強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微 (感覺ナシ)

震動ノ
水平動上下動聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

水平動

性質
不詳

前項ニ洩タルモルヲ
記スヘシ

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

臺北測候所

天

地震報告 明治三十九年 第五號

報告者住所姓名	記 雜 前項ニ洩タルモルヲ入シ	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
		性質不詳	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北東東南西南西西北四方ニ分記スヘシ		震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ
國郡町村番地			微(感覺ナシ)	1	1	明治三十九年四月二十日午後十一時五十二分五十七秒	其堡北

臺北測候所



地震報告

明治三十九年 第六號

報告者住所姓名	國郡町村	番地	地名		震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
			地震ニ感セシ地名	ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北東東南西南西北四方ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩レタルモルヲ入記スヘシ
			墨北		明治三十九年四月七日午後〇時五十二分四十分	1	1	微弱(感覺アリ)	水平動及上下動	<p>震動時間長シ</p> <p>地動計能ハ初期微弱ニ云物四</p> <p>主要動七分五秒</p> <p>終期微弱九分半ノ物</p>

墨北測候所

地震報告

明治三十九年 第七號

報告者住所姓名	記 雜 前項ニ洩タルモルヲ 記入スヘシ	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
		性質緩	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北北東東南東南南西西北北ノ八方位ニ分記スヘシ		震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ
		水平動	微			明治三十九年四月八日午前十時四十分三十九秒	基隆北

國

郡

村町

番地

臺北測候所



地震報告 明治三十九年 第八號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北

震動年月日ノ
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

明治三十九年四月十四日午前三時十分五分

震動ノ
時間ノ
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

三十五秒

震動ノ
方向ノ
北北東、東、南東、南、南西、西北、北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

南三十二度西——北三十二度東

震動ノ
強弱ノ
微弱、強、烈ノ四種ニ
分記スヘシ

強

震動ノ
性質ノ
水、平、動、上、下、動、整、響
ノ有無ヲ記スヘシ

水、平、動、及、上、下、動

雜記
前項ニ洩タルモノ
ノ入記スヘシ

性質緩

水、平、動、最大、振幅、三〇〇、二、秒、一
上、下、動、最大、振幅、四、八、秒、二、秒

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

臺北測候所



地震報告

明治三十九年 第九號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

基隆

震動ノ
年月日
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

明治三十九年四月十四日午後七時五十二分四秒

震動ノ
時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

震動ノ
方向
北北東、東南東、南南
西、西北西ノ八方位
ニ分記スヘシ

震動ノ
強弱
微弱、強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

弱

震動ノ
性質
水平動、上下動、聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

水平動及上下動

雜記
前項ニ洩レタルモノ
ノ入シヘス

振子時計止

報告者住所姓名

國

郡

町

番地

臺北測候所

地震報告

明治三十九年 第一〇號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北

年月日時
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

明治三十九年四月十四日午前九時三十七分五十二秒

震動時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

震動方向
北、北東、東、南東、南、
西、西北、北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

震動強弱
微弱、強、烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微 (感覺ナシ)

震動性質
水平動、上下動、墜響
ノ有無ヲ記スヘシ

性質不詳

雜記

前項ニ洩タルモノヲ
記入スヘシ

報告者住所姓名

國郡

町

番地

臺北測候所



地震報告 明治三十九年 第一一號

報告者住所姓名	地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質
		年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、南東、南、西、西北、四ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
國郡町村番地	臺北城內	明治三十九年五月二十日午前九時十三分十七秒	五十二分五十五秒 (地動計ニ拠ル)	北西—南東	弱(震度強キ方)	上下動アリ、声響ナシ
雜記	地動計觀測	初期激動 一八五秒	主要激動 五分〇八秒	終期激動 二分九分五十六秒	最大振幅 八五秒	

臺北測候所

地震報告

明治三十九年 第一二號

報告者住所姓名	國郡町村	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
			前項ニ洩レタルモノヲ入シ	記						
			地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東、東、南東、南、西、西北、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>地震計觀測</p> <p>初期微動 十七秒</p> <p>主要部 一分十五秒</p> <p>終期微動 二分三十秒</p>	臺北城内
				明治三十九年五月三日 午前二時三十分十七秒	四分三秒 (地震計ニ換ル)	不詳	微(一人体感覺アリ)	微小ナル上下動ノ波線ヲ示シ性急ナルモ聲響ナシ		

臺北測候所



地震報告 明治三十九年 第一三號

地名 地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ

臺北城内

年月日時 年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)

明治三十九年五月三日 日午辰五時三十分五十八秒

震動時間 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

一分五十五秒 地震計ニ拠ル

震動方向 北北東、東、南、東、南、南、西、北、西、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動強弱 微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ

微 (人体ニ感覺ナシ)

震動性質 水平動、上下動、墜響ノ有無ヲ記スヘシ

上下動 並ニ音ノ響カナシ

雜記 前項ニ洩レタルモノヲノモルタルヲ入記ス

地震計ニ於テ、細微ニシテ性質急ナル波動ノ痕跡ヲ止ムル

報告者住所姓名 國 郡 村町 番地 臺北測候所

震明
九八
三二一
五
日受

地震報告

明治廿九年 第一四號

臺北城內

八月七日午後九時十九分三十一秒

三分五十七秒二

地震計ニ於テ

不詳

微(人体ニ感覺アリ)

上下動五ニ声怒々ナシ

地動計觀測

初期微動ニ秒八主要動一分四秒六終期微動ニ分三上
 秒八ニテ最大振幅ニ主要動ノ初ニ於テ〇六秒ヲ示シ
 震動急ニテ其週期ヲ美定スル能ハス

地名	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
						前項ニ洩タルモノヲ入シ
臺北城內	八月七日午後九時十九分三十一秒	三分五十七秒二	不詳	微(人體ニ感覺アリ)	上下動五ニ声怒々ナシ	地動計觀測 初期微動ニ秒八主要動一分四秒六終期微動ニ分三上 秒八ニテ最大振幅ニ主要動ノ初ニ於テ〇六秒ヲ示シ 震動急ニテ其週期ヲ美定スル能ハス

報告者住所姓名

國郡

町

番地

臺北府
 臺北
 候所印

震
第
三
二
二
号

地震報告 明治三十九年 第一五號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

臺北城內

年月日時
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

八月八日午後三時十八分三十四秒

震動ノ
時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

五分五十一秒 (地動計ニ依ル)

震動ノ
方向
北北東東南東南南
西西北西ノ八方位
ニ分記スヘシ

東西(感覺並ニ吊下物ノ動搖ニ依ル)

震動ノ
強弱
微弱強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微(家屋動搖ス)

震動ノ
性質
水平動上下動聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動並ニ声響有リ

雜記
前項ニ洩シ入記
シノモルタルハ

地動計観測
初期微動三三秒主要動一分二秒九終期微動四分十六秒。
ニシテ主要動ノ初ニ於テノ振幅ノ最大振幅ヲ主シ振動々々ニテ
其周期ヲ義メスル能ハス

報告者住所姓名

國 郡

町

臺北番地測候所

府臺北

臺灣總督

測候所印

震
第
五
二
号

地震報告
明治廿九年 第一六號

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記
							前項ニ 洩タルモ ナシノ入 記
台北城內		九月七日午前零時四十分	十二分三十三秒	不詳	微(感覺ナシ)	上下動並ニ知者ナシ	<p>地動計観測</p> <p>初期微動十二秒 主要動四至五秒 終期微動十二分三十七秒</p> <p>最大振幅、主要動、初ニ於テ〇.二五秒ナリ</p>

報告者住所姓名

國 郡 町 番地



震報 第三十二号

地震報告

明治三十九年 第一七 號

地名	年月日時及分秒 地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質
台北城内	三十九年九月十四日午前十時三十七分三十三秒	三十九年九月十四日午前十時三十七分三十三秒	三十九分	北北東東南西南西西北四方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水不動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ
地動計観測	初期微動一三八秒、主要動四八四秒、終期微動二ノ四四秒、八最大振幅ノ主要動、初ニ於テ九五秒ナリ					
上下動アリ性甚急ナルモ声響者ナシ						
不詳						
弱ニ震度弱キト						

報告者住所姓名

國 郡 町 番地

臺灣總督府臺北測候所印

明治廿九年十月二十五日
 第四〇五號

地震報告

明治廿九年 第二八號

地名	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜
							記
臺北城內		十月十三日午前七時三十分	不詳	全	微(人體ニ感覺ナシ)	上下動並ニ聲ノ録有ナシ	地動計觀測 地動計ニ於テ極ノ微細ナル地動ノ痕跡ヲ止ムルニ至リ

報告者住所姓名

國 郡 村町

臺北 測候

臺灣總督 臺北

地震報告

明治廿九年 第二九號

地名
地震ニ感セシ地名
ヲ記スヘシ

台北城内

年月日
年月日時及分秒ヲ
記スヘシ(標準時)

十月二十日午後七時四十五分二十秒

震動ノ時間
震動ノ初ヨリ震動
ノ終マテノ時及分
秒ヲ記スヘシ

三分十五秒 (地震計ニ依ル)

震動ノ方向
北北東、東、南東、南、
西、西北、北、西ノ八方位
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱
微弱強烈ノ四種ニ
分記スヘシ

微(一人体ニ感覺ナシ)

震動ノ性質
水平動、上下動、聲響
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動並ニ聲響ナシ

前項ニ鴻ニモルタレ
ノ入スヘシ

地震計觀測

甚シク微ナル地震、痕跡ヲ止ムル

報告者住所姓名

國

郡

町

番地 測候所

臺灣總督府臺北測候所印



五〇四

地震報告 明治三十九年 第 二〇 號

報告者住所姓名	地名	震動ノ年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
		年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東、東、南東、南、南西、西、北西、北ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水不動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩タルモノヲノモルシヘス入記
國 郡 町 番地	臺北	三十九年十二月十九日午後三時十七分二十五秒	三分十七秒	不詳	微	微	<p>地震計観測</p> <p>初期微動十八秒 主要動三十二秒 終期微動二分</p> <p>三十七秒ニテ最大振幅ニ主要動ノ初ニ於テノ一耗ナリ</p>
					微	微	
					微	微	

臺北府 臺總督 測候所印